

結果の詳細情報

1. 対馬市住民によるツマアカスズメバチ女王バチの捕獲について

旧町名		① 申告 トラップ 設置数	②回収 サンプ ル数	③解析サ ンプル数 (*2)	④平均 ツマアカ 女王バチ 捕獲数	⑤回収サ ンプルか らの推定 捕獲数	⑥申告数か らの推定捕 獲数
上島	上対馬町	522	307	15	7.67	2354.7	4003.7
	上県町	782	266	14	5.57	1481.6	4355.7
	峰町	168	153	9	8.33	1274.5	1399.4
	豊玉町	180	190	15	5.33	1012.7	959.4
下島	美津島町	101	63	7	1.00	63.0	101.0
	巖原町	383	151	18	0.72	108.7	275.8
その他(*1)		288	287	-	-	1354.6	1359.4
合計		2424	1417	78	4.72	7649.8	12454.4

「推定捕獲数」の推定方法

- ・対馬市内でのツマアカスズメバチの分布域の偏りを考慮し、合併前の旧町6町に分けて整理。
- ・⑤回収サンプルからの推定捕獲数（回収実績から少なくともこの程度は捕獲されたと推定）＝②回収サンプル数 × ④平均ツマアカ女王バチ捕獲数
- ・⑥申告数からの推定捕獲数（設置申告されたトラップが全て1回設置されたと仮定した場合の推定数）＝①申告トラップ設置数 × ④平均ツマアカ女王バチ捕獲数
- ・旧町6町と「その他」の合計で、「推定捕獲数」はおよそ⑤7,000～⑥12,000匹と推定。（「推定捕獲数」は簡易的な方法により推定した結果によるもので、あくまで参考値としてお示しするものです。）

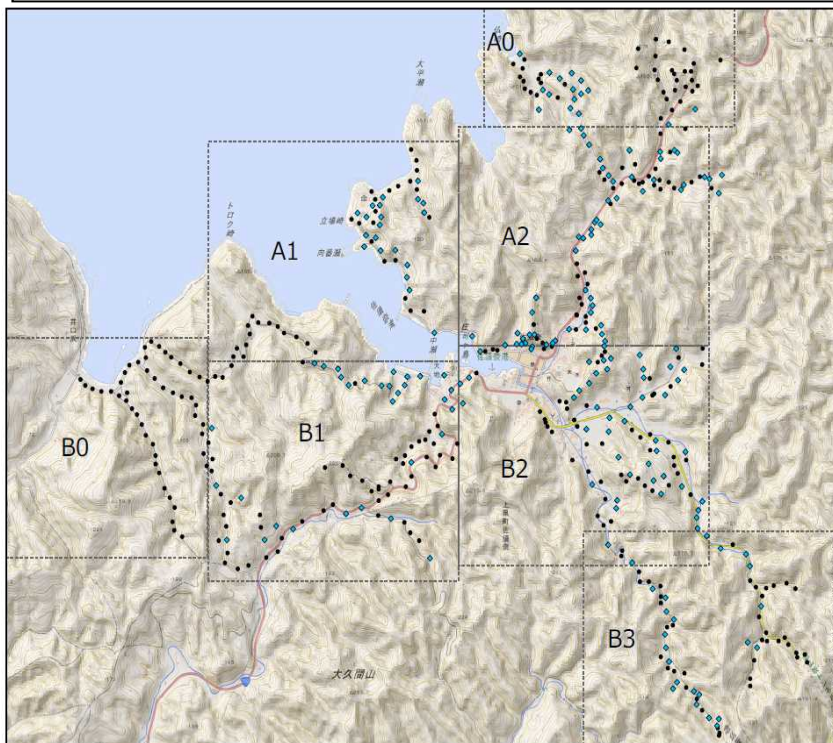
*1：「その他」は長崎県対馬振興局及び対馬市による設置分。『回収サンプル数（又は申告トラップ数） × 全島の平均捕獲数 4.72』で推定捕獲数を算出。

*2：サンプル提供があった地区1か所につき、任意の1サンプル（1トラップ分）の個体数をカウントした。

2. モデル地区における女王バチの集中捕獲について

トラップ設置位置 (第1回)

● ツマアカ女王が捕獲されたトラップ ● 捕獲なし

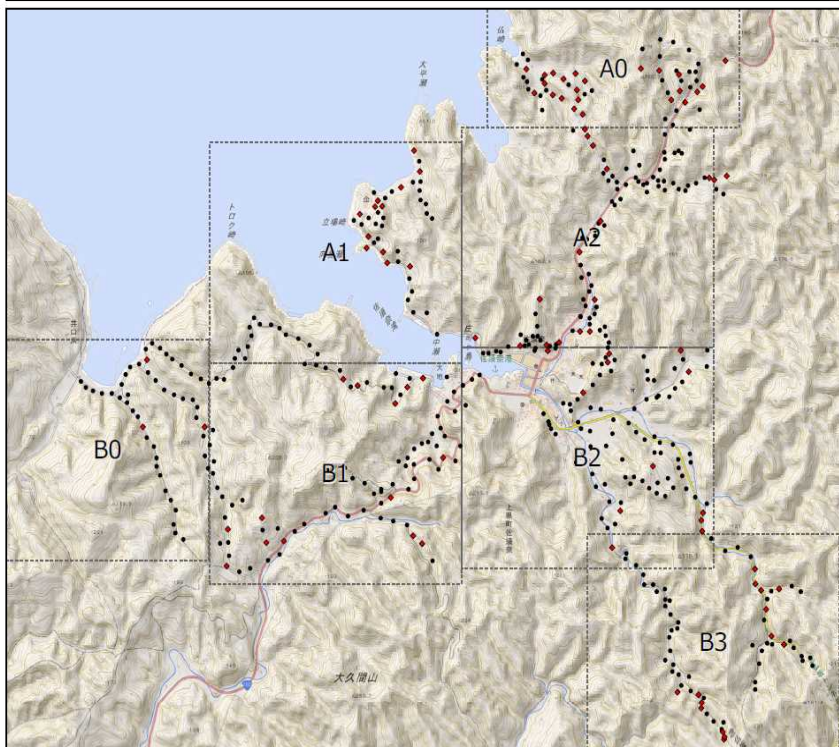


佐須奈地域
全体図

- ◆ ツマアカ捕獲トラップ(第1回)
- 捕獲なし(第1回)



(第2回) ● ツマアカ女王バチが捕獲されたトラップ ● 捕獲なし

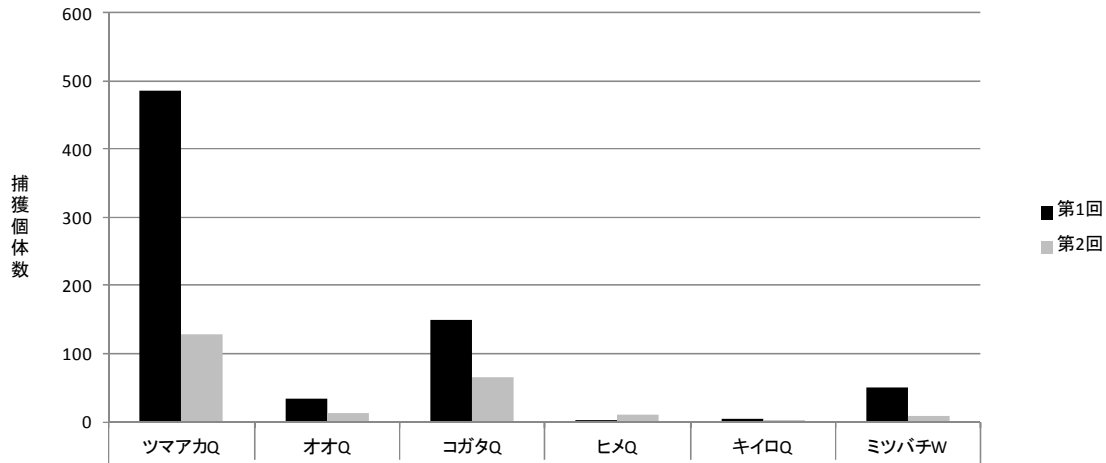


佐須奈地域
全体図

- ◆ ツマアカ捕獲トラップ(第2回)
- 捕獲なし(第2回)



モデル地区における集中防除トラップ捕獲数



注（ツマアカ：ツマアカスズメバチ、オオ：オオスズメバチ、コガタスズメバチ、ヒメ：ヒメスズメバチ、キイロ：キイロスズメバチ）（Q：女王バチ、W：働きバチ）以下、同じ。

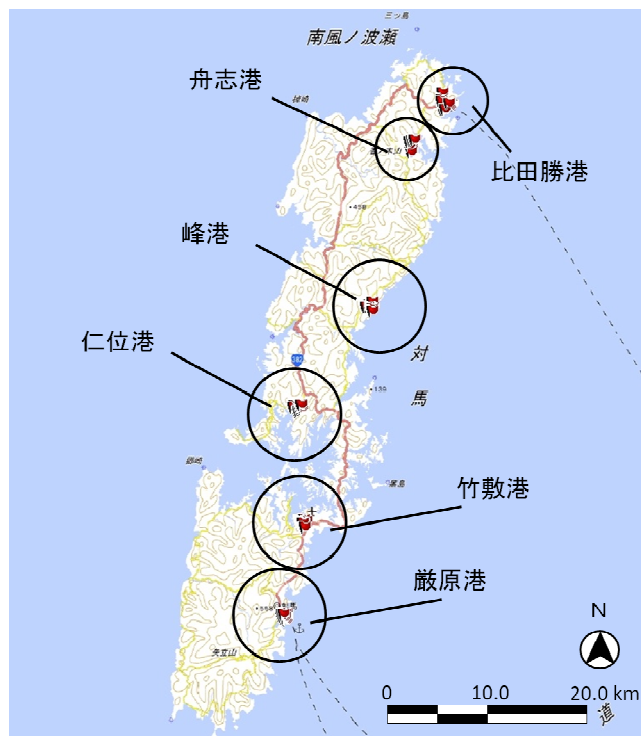
港湾トラップ 設置回毎の捕獲数等

	捕獲個体数						総設置 トラップ数	破損等		総サンプ ル 回収数
	ツマアカQ	オオQ	コガタQ	ヒメQ	キイロQ	ミツバチW		破損トラップ数	うち内容物の回収 ができたトラップ数	
第1回	487	33	149	3	4	51	501	235	53	319
第2回	129	12	65	11	1	9	501	135	17	384
総計	616	45	214	14	5	60	1002	370	70	703

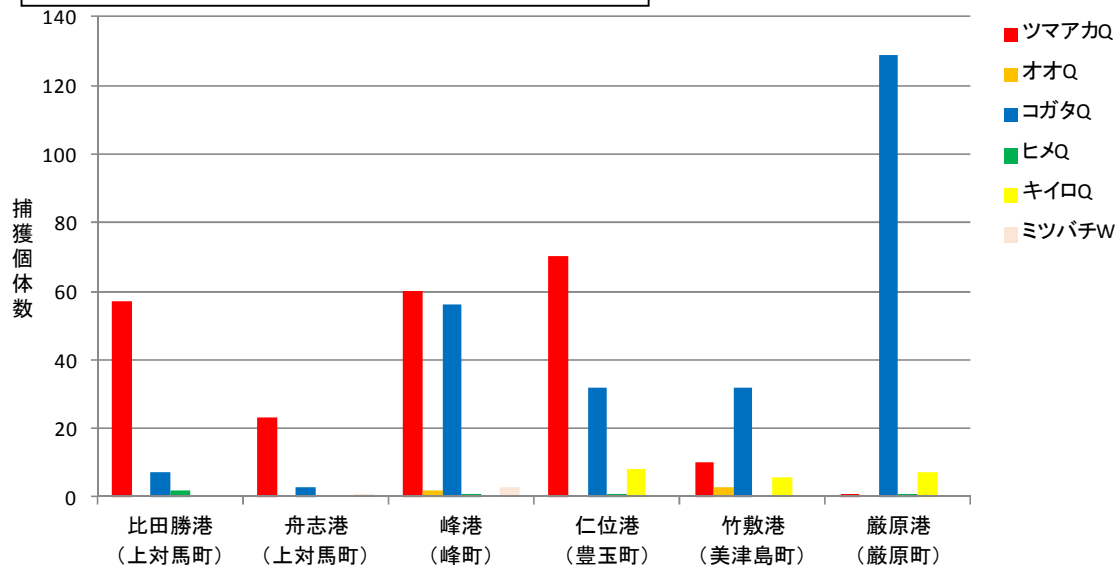
※第1回破損等状況のうち、2個が滅失、1個が落下。
 ※第2回破損等状況のうち、11個が滅失と、2個が落下。

3. 港湾周辺における防除

港湾位置図



港湾トラップ 設置港湾毎の捕獲数



第1回 (4月25日－5月10日)	捕獲個体数						破損等状況
	ツマアカQ	オオQ	コガタQ	ヒメQ	キイロQ	ミツバチW	
比田勝港 (上対馬町)	37		5				
舟志港 (上対馬町)	20		3			3	
峰港 (峰町)	48	1	38				
仁位港 (豊玉町)	48		21		7	1	
竹敷港 (美津島町)	9	2	20		4		
巖原港 (巖原町)	1		74		5		3
合計	163	3	161	0	16	4	3

第2回 (5月9日－5月24日)	捕獲個体数						破損等状況
	ツマアカQ	オオQ	コガタQ	ヒメQ	キイロQ	ミツバチW	
比田勝港 (上対馬町)	20		2	2			
舟志港 (上対馬町)	3						
峰港 (峰町)	12	1	18	1			
仁位港 (豊玉町)	22		11	1	1		
竹敷港 (美津島町)	1	1	12		2		
巖原港 (巖原町)			55	1	2		
合計	58	2	98	5	5	0	0